

現場レポート

◆北九州市立大蔵中学校2年生の「海事産業見学会」を開催
～海事産業の将来を担う人材育成に向けて～

- ・北九州市新門司港では、オーシャントランス(株)の運航する「フェリーりつりん」の入港作業や船内を見学しました。「船は横にも動くんだ!」「船から出てる水は何?」などの声が聞かれ、操舵室では初めて見る設備や装置に興味津々の様子でした。
- ・太刀浦コンテナターミナルでは、海運の重要性や北九州港、コンテナターミナルの役割について説明を受けた後、建物の屋上からコンテナ船や巨大な荷役機械が活躍している様子を見学しました。
- ・三菱重工業(株)下関造船所では、建造中、メンテナンス中の船や船体ブロックを間近に見ることができました。普段は海中にあるため目にする事のない船底やプロペラ、巨大な船をミリ単位で組み上げていく技術には驚きの表情が見られました。



「フェリーりつりん」
が入港してきました



ブリッジ(操舵室)には初めて見るものばかり!
船長がわかりやすく説明をしてくださいました。



太刀浦コンテナターミナルの眠らないキリンたち



産業や暮らしを支える海上輸送、コンテナの役割とは?

三菱重工業下関造船所
間近で見る船は大きくて迫力
がありました。

